



かれいざわアート ICHIBA

王余魚沢 (カレイザワ) という超難読地名は津軽平野から陸奥湾にぬける旧街道の峠、ここで一息腹ごしらえをする「枯飯饗」に由来します。そして今秋、この王余魚沢 (カレイザワ) の麓小学校を舞台に、アート、建築、音楽、演劇、食その他ボーダレスな表現活動と、地域における生産=市場=展示が渾然となった「カレイナル」コミュニティ空間を出現させてみたいと思います。制作にあたっては、概ね8月一ヶ月間程度を制作期間、9月初旬からを一般公開とし、動きながら方向性を考えるプロセスプランニングによる継続可能、「ゆるゆる」のレジデンスプログラムを構築します。滞在制作者、活動者たちへ地域と連携して食材等を生産調達し、環境や食料などの地域資源はアート表現やレシピ開発によって、新たな価値を生み出し、それが滞在者へのさらなる食料生産供給、創造へと循環昇華する暮らしの新しいOS 創始を期待します。

「ういむい(有為無為)」とは？

人が手を加えたものは、ほんの少し手を加え(有為)、手が加わっていない自然はあるがままのすがたで(無為)守り育てていくことです。



プログラム

♪ オープニング・ライブ・イベント

9月10日(金) 開場18:00 開始18:30 旧王余魚沢小学校体育館
タテタカコ、熊谷暁人(うきぐも)

料金：ご予約・前売り 2,000円/当日 2,500円 /王余魚沢地区の方の「町民無料招待券」で無料申込方法：[件名]を「オープニングライブ予約」とし、[本文]に、お名前・住所・電話番号・メールアドレス、希望チケット枚数をご記入の上 anpos@anponet.jp宛てに送信してください。※チケットは当日精算のためメールでのご予約となります。また王余魚沢地区の方は、「町民無料招待券」をご予約していただきますと無料でご覧になれます。

予約・問合せ：NPO法人あおもりNPOサポートセンター

ライブ予約 anpos@anponet.jp tel. 017-776-9002

王余魚沢地区の方の「町民無料招待券」お申し込み
NPO法人あおもりNPOサポートセンター tel. 017-718-8545

📦 りんご箱市場

9月11日(土)・12日(日) / 18日(土)・19日(日)・20日(月)
10:00~17:00 旧王余魚沢小学校校庭

りんご箱を積んで造る「アートICHIBA(フリーマーケット)」。

🍲 カレーコンペ 9月12日(日) 旧王余魚沢小学校校庭

王余魚沢 (カレイザワ) の代名詞とも言うべきカレーを決めるため、カレーコンペを開催します。青森県出身の料理人・笹森通彰さんも参戦。出場者たちのカレーからみなさんの投票によって決定されます。選ばれたカレーは、9月19・20日にかれいざわカレーとして販売されます。

🎭 渡辺源四郎商店による演劇『箱入り少女』

作：畑澤聖悟 演出：工藤千夏 美術：山下昇平
出演：牧野慶一、大林洋平、夏井滂菜

9月11日(土)・12日(日) 両日とも12:30~、15:00~、17:30~
※各回とも30分前開場 上演時間は約40分 旧王余魚沢小学校図書室
美術家・山下昇平氏がりんご箱と学校跡というロケーションをモチーフに独自の人形ワールドを展開。そのアートを借景して、渡辺源四郎商店店主・畑澤聖悟が紳士と青年と少女が登場する「怪談」を書き下ろします。

【チケット】2010年8月23日予約開始
・イス席(限定20席・指定)一般予約1500円、学生1000円、高校生以下500円(当日券は各300円増し)
・立ち見席(約30名)一般予約1000円、学生500円、高校生以下300円(当日券は各300円増し)

※日時指定。※大人と一緒の未就学児は無料。上演の性質上、立ち見席をお勧めします。※差額を受付でお支払い頂き、立ち見席からあいている椅子席に移動可能。※王余魚沢地域の方は無料、町民招待券は事務局にお問い合わせを。※「なべげん友の会2010」会員は招待券1枚で観劇可能。

予約・問合せ：渡辺源四郎商店 tel. 080-1269-6158

渡辺源四郎商店オンライン予約 <http://www.nabegen.com>

王余魚沢地区の方の「町民無料招待券」お申し込み
NPO法人あおもりNPOサポートセンター tel. 017-718-8545

🎤 トークイベント 9月11日(土)13:30~

建築家の西澤徹夫氏、蟻塚学氏、キュレーター・服部浩之氏によるトークイベント。
テーマ「アートがこんなにゆるゆるになった理由」

🎤 シンポジウム 9月20日(月)13:30~

「地域活性化とアート」をテーマに、アサヒビール芸術文化財団事務局長・加藤種男氏と teco LLC代表・立木祥一郎氏、地域市民によるパネルディスカッション。進行は佐々木高雄氏。

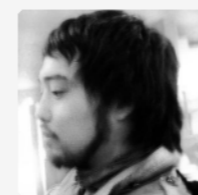


参加アーティスト



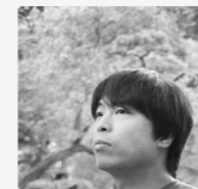
タテタカコ /シンガー&ソングライター

あらゆる表現分野を内包し得る新種(あるいは、珍種)のシンガー&ソングライター。ピアノと歌だけを携えて、剥き出しの表現者魂に導かれるまま独立独歩で歌って歩く。2004年、映画「誰も知らない」(見枝裕和監督作品)の挿入歌「宝石」を収録したアルバム「そら」をリリースしデビュー。以降、映画や企業CM等に楽曲を提供。2007年には、ドキュメンタリー番組「情熱大陸」で、彼女の独特な音楽活動の様子が放送され話題を呼んだ。2010年4月21日に約2年ぶりのフルアルバム「Harkitek or ta ayoro」をリリース。



熊谷暁人 /くまがい・あきひと /シンガー&ソングライター

青森在住。バンド「うきぐも」の歌とギター担当。普通の生活を送りながらゆったり音楽活動中。うきぐもとして、4年ぶり4枚目のアルバムを2010年2月5日に、初のシングルを7月9日に全国発売。精力的なライブ活動やラジオ番組MCや、CMソング提供等を行っている。



西澤徹夫 /にしざわ・てつお /建築家

1974年4月7日生まれ 東京芸術大学修士課程修了
2000-2006年 青木淳建築計画事務所勤務
ルイヴィトン銀座店担当
青森県立美術館基本・美施設計・監理担当
2007 西澤徹夫建築事務所開設



孤立行政法人トタン舞き推進機構

東北のカラフルトタンに感動した東京砂漠OLが、勝手に東北トタンを応援し始めた団体。機構員はトタンナーとよばれトタンにペンキを塗る、建てる、磨くなど活動中。夢はタモリ倶楽部出演。



三澤 幸 /みざわ・あきら /フォトグラファー

1952年長野県生まれ。76年、早稲田大学中退、コマーシャル写真の世界に入る。88年、東京から青森市に転居、Studio am COLLABORATION 設立。広告写真家(日本広告写真家協会会員)。NPO 法人あおもりNPO サポートセンター常務理事・事務局長。NPO 法人アートNPO リンク監事。NPO 法人アートコアあおもり理事。



蟻塚学 /ありつか・まなぶ /建築家

1979年青森県生まれ。広島大学工学部第四類卒。
2002年~2008年、三分一博志建築設計事務所勤務。2008年に蟻塚学建築設計事務所設立。2010年に入り「小さな建築」コンクール審査委員特別賞(伊礼智賞)受賞、Hiroshima 2020 Design Charrette 参加、弘南鉄道プロジェクト・デザイン監修など活躍の場を広げている。



松田龍太郎 /まつだ・りゅうたろう /カメラマン/プロデューサー

1977年青森県生まれ。慶應義塾大学環境情報学部環境デザインコース卒。2003年からNHKに入局、報道カメラマンとして事件事故取材や紀行番組、ドキュメンタリーを担当した後、企画・プロデュース会社を経て、2010年、株式会社oiseau(オアズ)を設立。女性クリエイターの感性を活かした商品開発や機所のプロデュースを美談。



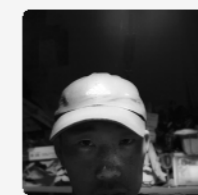
立木祥一郎 /たちき・しょういちろう /teco LLC代表

東京生まれ。東北大学文学部卒。川崎市市民ミュージアム映像部門学芸員として映画製作、国際映画祭企画などを経て1994年から青森県立美術館準備室学芸員として美術館建設基本計画の策定、奈良美智、寺山修司などの現代美術や映像のコレクションを担当。同時期に弘前市吉井酒造煉瓦倉庫で奈良美智展を企画。2008年に合同会社tecoLLCを設立。



渡辺源四郎商店(劇団)

渡辺源四郎商店は劇作家・畑澤聖悟の戯曲を上演する劇団。2008年5月に、青森市青柳の空きビルをメンバーの手でリノベーション、劇空間として再生し、こけら落とし公演/渡辺源四郎商店第6回公演『ショウジさんの息子』を上演。以後、「アトリエ・クリーンパーク」を活動の本拠地に全国で上演を重ねる他、中学生演劇体験ワークショップや高校演劇自主公演の応援にも積極的に取り組んでいる。



山下昇平 /やました・しょうへい /美術家

1976年 宮崎県に生まれる。
1995年ごろ 洋画をまじめに描きはじめる。
2000年ごろ 舞台美術に足をつっこむ。同時期に人形を作りだす。2004年ごろ 筑波大学大学院芸術研究科洋画専攻修了
2008年ごろ 挿画やら舞台美術やら人形やら。このころぐらいいから青森に急接近。



笹森通彰 /ささもり・みちあき /料理人

1973年青森県岩木生まれ。
仙台、東京で修行後、27歳に渡伊。
2年半修行後弘前にオステリア・エノテカ・ダ・サスイノ開店。



服部浩之 /はっとり・ひろゆき /キュレーター

1978年生まれ。早稲田大学大学院修了(建築学)。秋台国際芸術村(山口県)を経て、2009年より国際芸術センター青森勤務。2007年に山口市に、現在は青森にて住居スペースMACを立ち上げ、アーティスト・イン・レジデンスのプロジェクトを中心に公私でアーティストと作品や出来事をつくり、場所とそこで発生する事柄との関係性を探求している。



中崎 透 /なかざき・ととおる /アーティスト

1976年茨城県生まれ。アーティスト。看板の作品シリーズをはじめ、パフォーマンス、映像、インスタレーションなど、形式を特定せず制作を展開している。展覧会多数。2006年末より「Nadegata Instant Party」を結成。2007年末より「遊戯室(中崎透+道蔵水城)」を運営。



苦米地祥文 /とまべち・よしふみ /WUBSUNA LLC代表

1968年青森県生まれ。中央大学法学部卒。地元特産品の発掘や普及を主たる事業とするWUBSUNA LLCを設立。また、2008年4月にオープンした十和田市現代美術館と密接に連携して活動する非常勤利団体アートチャンネルトワダ実行委員会の代表も務める。



三澤悠人 /みざわ・ゆうと /サウンドデザイナー

1990年、青森県生まれ。東京藝術大学音楽環境音楽環境創造科在学中。大学ではサウンドデザインについて学び、今回初のインスタレーション作品制作・展示を試みる。



加藤種男 /かとう・たねお /アサヒビール芸術文化財団事務局長

1948年兵庫県生まれ。1990年アサヒビールに入社、同社社会貢献部門の推進役となる。特に、アサヒアートフェスティバル、アサヒビール大江山荘美術館の立ち上げなど、企業の芸術文化活動(メセナ)を幅広くリード。企業の立場からNPOの環境整備に取り組み、全国の関係機関とともにアートNPO LDNなどの立ち上げに関わる。著書に「新訂 アーツ・マネジメント」(共著)、「環境経営戦略事典」(共編著)ほか。2008年度芸術文化財団学大臣賞(芸術振興部門)受賞。